

令和8年度 農林水産部 主要施策の体系

令和8年2月
農林水産部

《 一般会計 》 当初予算：482億3,602万円（対前年度比：+25億5,025万5千円、+5.6%）

「第5次農林水産業元気創造戦略」に基づく施策体系

※一部政府の補正予算への対応を含む

●新規 ○拡充

【基本戦略1】

人口減少に対応した生産性の高い農業経営と持続可能な農村の形成

○東北農林専門職大学運営関係事業費 354,916千円

・東北農林専門職大学の管理運営や教育、学術研究等の実施

○新規就農総合支援事業費 543,316千円

・就農研修資金、新規就農時の経営資金、雇用就農の促進に向けた資金の交付など新規就農に係る総合的な支援

○未来を育む農業担い手育成支援事業費 49,756千円

・地域農業の維持・発展に向けた多様な担い手による意欲的な取り組みへのオーダーメイド型支援

●農業DXプロジェクト事業費【新規】 19,339千円

・衛星データ提供サービスをモデル的に導入して農地のマッチング等に取り組む市町村に対する支援
・衛星データを活用し果樹の樹種等を自動判別する技術の開発

○農業近代化推進費 72,640千円

・農業者の機械・施設整備に係る長期・低利資金の貸付のための融資機関への利子補給（融資枠の拡充及び農業DX促進のための融資枠新設【新規】）

○経営体育成・発展支援事業費 2,231,740千円

・認定新規就農者や地域の中核となる担い手に対する農業用機械・施設等の導入支援（支援対象とする認定新規就農者の就農後年数及び年齢制限の要件緩和等【新規】）

○土地利用型作物技術開発事業費 7,396千円

・大規模畑作経営体の生産性と収益性を高める最適な作業体系の構築と実証
・衛星データ等に基づいて水稻の栽培管理を自動化するスマート農業技術の開発・実証【新規】

●さくらんぼ新未来プロジェクト事業費【新規】 22,510千円

・スマート農業機器の開発に向けた農工連携による研究会及びプロジェクトチームの立ち上げと開発に必要な生産管理データの収集 【産業労働部連携事業】

○水田農業低コスト・高付加価値化基盤整備関係事業費 2,870,190千円

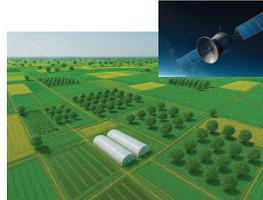
・担い手への農地の集積・集約化、低コスト・省力化及び高付加価値化の推進に向けた、ほ場の大区画化、水田の汎用化等の基盤整備

○農業における外国人材受入トライアル事業費 3,654千円

・農繁期が異なる地域と連携した外国人材の短期派遣受入れに係る取り組みの試行
・外国人材受入拡大に向けた農業者の理解促進及び相談対応の実施



就農に向けた研修の様子



衛星データを活用した農地集積イメージ



農業用ドローン



農業機械の開発機種イメージ

【基本戦略2】

気候変動に対応した環境と調和のとれた農業生産への転換

●水稻新品種「ゆきまんてん」導入推進事業費【新規】（2補含む）40,494千円

・高温耐性と収量性に優れた水稻新品種「ゆきまんてん」の導入に向けた生産体制の整備や販売流通対策の実施

○オリジナル新品種開発事業費（2補含む）14,337千円

・高温下でも品質の良い水稻、さくらんぼ、ぶどう等の山形県オリジナル品種の開発
・さくらんぼの品種開発期間の短縮に向けた雨よけ施設の増設【新規】

○さくらんぼ王国果樹産地再生事業費（2補含む）136,352千円

・さくらんぼの高温対策に必要な遮光資材、散水設備等の導入や「佐藤錦」から晩生種等への品種転換を支援
・さくらんぼの結実確保に向けた受粉用ミツバチや輸入花粉の導入への支援【新規】

○果菜類産地強化プロジェクト事業費 7,322千円

・栽培環境や生育に関するデータ等の客観的根拠に基づいた栽培管理の取り組みを継続的に支援
・野菜のスマート農業技術や夏期高温対策技術等の開発・実証・普及と産地形成をけん引する担い手の育成【新規】

○やまがた有機の里づくり支援事業費 45,738千円

・有機農業を志向する農業者や指導的な農業者等の育成・支援に向けた研修プログラムの実施
・県産有機農産物の生産拡大に向けた支援
・県産有機農産物の販売促進や消費者の理解醸成に向けたイベントの開催

○防災重点農業用ため池整備事業費 1,494,724千円

・防災重点ため池の耐震調査や豪雨等による決壊防止のための改修工事の実施

●やまがた多様な農地活用総合支援事業費【新規】 106,100千円

・地域ぐるみの話し合いによる農地の活用等に係る計画策定や農地管理の省力化の取組等への支援
・地域の担い手などが行う遊休農地の再生・利活用の取組みへの支援

○有害鳥獣被害防止対策推進事業費 220,604千円

・市町村協議会等が行う侵入防止柵の設置、追い払い及び緊急捕獲活動等への支援
・地域が行う鳥獣被害防止対策へのアドバイザー派遣などの支援



水稻新品種「ゆきまんてん」



受粉用ミツバチ



有機農産物の販売イベント



侵入防止柵の設置

[基本戦略3]

稼げる農業の実現に向けた戦略的な生産・流通・販売と産業連携

●(再掲)水稲新品種「ゆきまんてん」導入推進事業費【新規】(2補含む) 40,494千円

○水田農業再生戦略事業費 733,962千円

- ・米の需給調整や経営所得安定対策等の推進
- ・畑地化に取り組む産地への支援

○山形「つや姫」「雪若丸」ブランド戦略推進事業費 86,230千円

- ・「つや姫」「雪若丸」の生産・販売・コミュニケーション戦略の展開

◎土地利用型作物競争力強化生産総合対策事業費(2補含む) 2,979,714千円

- ・カンントリーエレベーター等の共同利用施設の再編集約・合理化や産地の基幹施設の整備への支援
- ・公益性・広域性の高い共同利用施設の再編集約・合理化に対する嵩上げ支援【新規】

◎(再掲)さくらんぼ王国果樹産地再生事業費(2補含む) 136,352千円

- ・収量増や品質向上の効果が期待できる補光装置や土壌水分モニタリングを用いた自動かん水システム等のスマート農業技術の開発

◎山形さくらんぼブランド戦略強化事業費(2補含む) 10,322千円

- ・オール山形による結実対策の強化と安定生産・厳選出荷の推進
- ・「やまがた紅王」の大玉生産及びブランド化の推進【新規】

◎(再掲)果菜類産地強化プロジェクト事業費 7,322千円



カンントリーエレベーター



やまがた紅王

◎園芸やまがた産地発展サポート事業費 1,462,780千円

- ・園芸施設及び共同利用施設の省エネルギー及び省力化等に資する設備等の導入支援【新規】
- ・保温性、強度等の機能性に優れた園芸ハウスの導入支援【新規】

○やまがたの和牛増頭戦略事業費 16,584千円

- ・「総称山形牛」のブランド力向上に向けた和牛肉食味の「見える化」の実証
- ・県産種雄牛「丸藤3」等の交配奨励血統(繁殖雌牛)の解析に向けた子牛の出生・発育データの収集

◎畜産総合振興費 14,020千円

- ・公正な取引や改良増殖の推進など畜産振興に向けた各種研究会、巡回指導等の実施
- ・酪農家の乳牛に血統的に優れた和牛受精卵を移植し、優良和牛子牛を増産する新たなモデルの構築【新規】

◎県産農産物・食品輸出拡大強化事業費(2補含む) 80,918千円

- ・輸出支援機関を核とした県産農産物の輸出拡大に向けた海外バイヤー発掘や商談支援、現地販売プロモーション等の展開
- ・輸出に取り組む事業者を掘り起こし、スキルアップから新市場開拓まで一気通貫した伴走支援の実施【新規】

●(再掲)さくらんぼ新未来プロジェクト事業費【新規】 22,510千円



園芸ハウスの保温性向上



乳牛への受精卵移植



現地販売プロモーション

[基本戦略4]

「やまがた森林ノミクス」の加速化

◎林業労働環境改善強化対策事業費 2,250千円

- ・林業事業体の経営改善・経営力強化への支援【新規】

◎やまがた森林ノミクス木材利用推進事業費 45,428千円

- ・中・大規模建築物の木造化の促進に向けた「やまがた木造設計マイスター」と建設会社のマッチング体制の構築【新規】

○やまがた森林ノミクス県民総参加推進事業費 7,140千円

- ・森林サービス産業を創出するモデルツアーの実施等への支援

○治山事業費(庄内海岸林再生事業分除く) 1,166,226千円

- ・土砂崩れや地すべりなどの山地災害の拡大防止に向けた保全施設や保安林の整備

○庄内海岸林再生事業(12補、2補含む) 1,121,000千円

※松くい虫対策関連の事業をまとめたもの

- ・甚大な松くい虫被害が発生している庄内海岸林の再生に向けた被害木の伐採や抵抗性クロマツの植栽等の対策の強化
- ・松くい虫の被害が少ないエリアにおける被害木の伐採や薬剤散布による徹底防除

◎林業成長産業化総合対策事業費 391,949千円

- ・循環型林業の推進に向けた間伐材生産や路網整備、先進的な林業機械等の導入等への支援
- ・燃費性能や作業効率の改善に資する設備導入等への支援【新規】



中・大規模建築物の木造化



高性能林業機械

[基本戦略5]

付加価値の高い持続可能な水産業の実現

○次世代水産人材創出支援事業費 20,388千円

- ・漁業就業希望者の就業準備及び就業希望者や漁家子弟の基礎技術の習得への支援
- ・漁業や地域の魅力を体験できる「ぷち漁業体験」の実施

○がんばる水産業支援事業費 21,390千円

- ・漁業者等の生産力向上や資源造成等に向けた積極的な取組みへのオーダーメイド型の支援

○漁港・漁場整備事業費 328,327千円

- ・水産資源の増殖場の造成
- ・岸壁及び防波堤の耐震・耐津波機能の強化

◎水産養殖未来創造事業費 3,200千円

- ・ニジサクラの安定供給やプロモーションに向けた取組みの実施
- ・養殖業の推進に向けた産学官連携会議の設立【新規】

●漁業監視調査船代船建造事業費【新規】 239,231千円

- ・老朽化した漁業監視調査船「月峯」の代船の建造

●水産業省コスト化特別支援事業費【新規】 29,126千円

- ・漁船、加工場、飼育池等の水産業関連施設の省コスト化に資する設備導入等への支援



ぷち漁業体験



漁業監視調査船「月峯」